

▶ 知って楽しむーンナイトサーカス

●そもそもサーカスとは??

ローマ帝国のコロッセオで行われていた曲馬や動物芸などの見世物が起源。現在ヨーロッパでは5~10人規模のサーカスが主流で、現代サーカスと呼ばれています。

ムーンナイトサーカスでは多様なメンバーとともにインクルーシブな現代サーカスを信州から発信します!



ミュージシャン



3日満月

演奏、音楽監修

権頭真由(アコーディオン/ピアノ/歌)、佐藤公哉(ヴァイオリン/パーカッション/歌)による音楽ユニット。松本市を拠点に、国内外で演奏活動や映画・舞台などの音楽を担当している。インバル・ピント演出作などにも出演。



安部 わたる

ドラマー、パーカッショニスト

様々な表現ジャンルのアーティストと共演。長野県内を拠点に演奏活動を展開中。



川崎 昭仁

ギタリスト

幼少時に原因不明の高熱による影響で手足が麻痺するも、ネックを上から握る独自の双方を編み出し、1989年大手楽器会社コンテストで「ベストギタリスト賞」を受賞。1998年長野アートパラリンピックのテーマソングを手がけ、2021年東京パラリンピック開会式にデコトラロックバンドメンバーとして出演。



キャスト (50音順)



井川 ちなみ

パフォーマー (チョコ)、人形遣い

東京2020NIPPONフェスティバル「巨大操り人形モッコ」操演者。にじいろ工場主催、イベント等出演多数。2022年人形劇団新天地を旗揚げ。



ケイスケ

サーカスアーティスト、出演&演出

10年フランスで活動し長野県に移住。TOKYO2020パラ開会式サーカス振付、閉会式出演。Slow Circusディレクター。まつもとジャグリングクラブ代表。



カッチャン

パフォーマー (藤居克文)

アサルトとピンボールが大好き。TOKYO2020パラリンピック開閉会式出演。くるくるシルクメンバー。



齋藤 優衣

役者、ボールダンサー

越後妻有大地の芸術祭にて指輪ホテル作品でパフォーマンス。TOKYO2020パラリンピック開閉会式にアカンパニストとして出演。Slow Circusメンバー。



神本 エリ

ボールダンサー

聴覚障害者(ろう者)でありながら国際大会で活躍するボールダンサー。ポールダンス世界大会ハンディキャップ部門で2009年、2013年優勝。視覚の創作表現者として活躍中。耳が聞こえないというハンディキャップを乗り越えたアクロバットポール表現が得意。2020東京パラリンピック開会式ではチャイニーズボールを披露! Slow Circusメンバー。



鈴木 彩華

ダンサー

色んな人と丸く集まって踊ることが好き。TOKYO2020パラリンピック開閉会式出演。Slow Circusメンバー。



ハット

パフォーマー (立川真也)

2017、18年イタリアなどのフェスに出演。TOKYO2020パラリンピック開会式出演。くるくるシルクのリーダー。くるくるブルーチャンネル登録ヨロシク!



ルーミー

ダンサー、振付サポート (金井留美)

ポリシヨイバレエ学校卒業→ロシア→ルーマニア→フランスを経て松本に移住。2020年ヨコハマパトリエンナーレ「MEG-メグの世界」に母役で出演。イッカデサーカスメンバー。



トッチ

パフォーマー・絵本作家 (高橋徹)

TOKYO2020パラリンピック開会式に「片翼の小さな飛行機」担当アカンパニストとして出演。絵本「ねことコップ」「しょうちゃんとあけっぱなしおぼけ」など。くるくるシルク、Slow Circusメンバー。



ミノッチ

中学生ジャグラー (金井美乃)

2歳より父の大道芸でデビュー。サーカスアーティストを目指す中学1年生。2020年ヨコハマパトリエンナーレではサーカスアニメ「MEG-メグの世界」に主演。イッカデサーカスメンバー。



TIME

ジャグラー

ムーンナイトサーカス 2021 に引き続き今年も出演。上田市を拠点にするツリネコメンリーダーとして県内イベントに出没中!

信州ユースサーカスメンバー



ツリネコメン 筒けんアンバサダー、ジャグラー

左からTIME、ソネ、ハルキの3人で構成された上田市を拠点にジャグリング普及活動をする高校3年生集団。みなさまを笑顔にするため挑戦中!



なな・もも

高2中2の姉妹パフォーマー。新体操や松本ジャグリングクラブで培ったパフォーマンス力と笑顔で見るものを和ませます。今回はプロの舞台に初挑戦!

クリエイティブチーム



金井 ケイスケ プロデューサー、JDS 代表

中学生より大道芸を始める。日本人で初めてフランス国立サーカス大(CNAC)へ留学。仲間と結成したサーカスでヨーロッパ、中東、アフリカなど世界35カ国で公演。2011年に長野県へ移住。2016年リオ・パラリンピック出演。障害のあるなしに関わらず共にパフォーマンス活動を行う。認定NPOスローレーベル理事



蟹江 さくら

衣装コーディネーター

文化服装学院ニットデザイン科出身。2012年に松本市に移住。カフェcoudoを運営しつつ、現在も東京でニットデザイナーとして活動。

